



1. 計画改定の趣旨

平成29年5月に「自転車活用推進法」が施行。同法に基づき、令和2年3月に「奈良県自転車活用推進計画」を策定。

令和7年3月、これまでの計画成果や自転車を取り巻く状況の変化を踏まえ、自転車の活用による観光振興等に向けた総合的かつ計画的な推進を図るため、「奈良県自転車活用推進計画」を改定。

2. 自転車の活用推進を取り巻く状況（R7.3月末時点）

<観光振興>

- ・基盤としての広域的な周遊観光サイクリングルートの概成
※ならクル約600km、京奈和自転車道約75km、
世界遺産周遊ルート約70km
- ・サイクリストにやさしい「ならクル・サポーター」の認定
※自転車の休憩所186施設、サイクリストにやさしい宿56施設、
サイクリストにやさしい駐車場8施設
- ・「奈良県自転車利用総合案内サイト」の改修、コンテンツの充実

<まちづくり>

- ・市町村版自転車活用推進計画策定の支援
※東吉野村作成、9市町作成予定
- ・シェアサイクルポートの利用促進
※奈良バイクシェア25ポート、HELLOCYCLING65ポート
- ・自転車の通学・通勤の利用率が全国よりやや低い
※全国平均：14% 奈良県：11%

<安全・安心>

- ・自転車関与事故の割合が増加
※平成24年：14%、令和4年：18%
約4ポイント増加
- ・義務化された保険の加入率とヘルメットの着用率が低迷
※加入率6割程度、着用率1割程度

ビジョン — 観光も日常もサイクリングを満喫するなら大和路 —

3. 目標と実施すべき施策・評価指標（令和7年から令和11年の5箇年）

観光振興

【目標】

自転車による観光地への周遊を促すサイクルツーリズムの推進

【施策】

1. サイクリングルートの維持管理
2. 誰もが楽しめる受け入れ環境の充実
3. サイクリングを楽しむための情報発信の充実

【評価指標】

1. 自転車交通量
2. ならクル・サポーター認定数
3. 「奈良県自転車利用総合案内サイト」閲覧数
4. サイクルイベントの参加者数（県内・県外申込者数）

まちづくり

【目標】

自転車を快適に利用できる良好な生活環境の形成

【施策】

1. 市町村における計画策定の促進
2. 公共交通を補完するシェアサイクルの利用促進
3. 自転車通勤の促進や自転車利用環境の充実

【評価指標】

1. 県内市町村における自転車活用推進計画又は自転車ネットワーク計画の策定自治体数
2. シェアサイクル導入市町村数
3. 自転車の利用率
4. 自転車走行空間の整備延長（参考値）

安全・安心

【目標】

安全で安心な自転車利用文化の醸成

【施策】

1. 交通安全教育の推進
2. 広報啓発活動の推進
3. 自転車の安全で円滑な交通の確保

【評価指標】

1. 自転車事故の発生件数
2. 県民のヘルメット着用率
3. 損害賠償保険や自転車保険の加入率